

この説明書は、服用前に必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

乗りもの酔いに [乗りもの酔い薬] スヨロミン[®]内服液B

耳の奥には、身体の平衡感覚をつかさどる器官があります。この器官が、自動車や船あるいは航空機などの揺れにより刺激され、その結果それらの揺れに不慣れな人や敏感な人では、身体の平衡感覚が混乱し、めまい、吐き気、頭痛などの乗りもの酔いの不快な症状が起こります。

スヨロミン内服液Bは、液剤ですので吸収が早く、乗りもの酔いによるこれらの症状を抑えますが、あらかじめ乗りものに乗る前に服用された方がより効果的です。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故がおこりやすくなります)

1.本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬（鼻炎用内服薬、アレルギー用薬）

2.服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

（眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります）

3.授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください



相談すること

1.次の人には服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)妊娠又は妊娠していると思われる人。
- (3)高齢者。
- (4)本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (5)薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6)次の症状のある人。

排尿困難

- (7)次の診断を受けた人。

緑内障、心臓病

2.次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください

服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
その他	顔のほてり、動悸、排尿困難、異常なまぶしさ

3.次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください

口のかわき、便秘

効能・効果

乗りもの酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和

用法・用量

年齢	1回量
15才以上	1瓶 (20mL)

乗りもの酔いの予防には、乗車船30分から1時間前に1回1瓶を服用してください。なお、症状発現時に追加服用する場合には、1回1瓶を4時間以上の間隔をおいて服用してください。

1日の服用回数は2回を限度としてください。

服用時のアドバイス

- 食べ過ぎや極度の空腹はさけてください。
- 遠景を眺めるように心がけてください。
- 体を楽にし、風通しをよくするようにしてください。



成分と働き

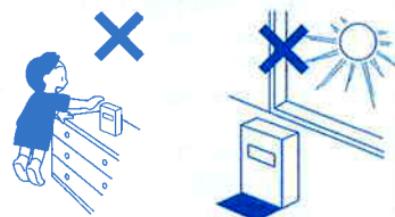
1瓶(20mL)中に次の成分を含んでいます。

成 分	含量	働 き
マレイン酸クロルフェニラミン	4 mg	乗りもの酔いによる、諸症状に対する抑制効果があります。
臭化水素酸スコポラミン	0.1mg	乗りもの酔いによる吐き気を防止します。
テオフィリン	20mg	頭痛を予防し、他の薬剤による眠気を防止します。
塩酸ピリドキシン	10mg	悪心、嘔吐に有効なビタミンです。

添加物としてD-ソルビトール、白糖、クエン酸、クエン酸Na、安息香酸、アルコール、香料を含んでいます。

保管及び取扱い上の注意

- 小児の手のとどかない所に保管してください。
- 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
- 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないでください。
- 使用期限をすぎた製品は服用しないでください。



お問い合わせ先

本剤の服用により、何か変わった症状があらわれるなど、お気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申しあげます。

三宝製薬株式会社 お客様相談室 電話03-3952-0100
月～金曜日 9：00～17：00（祝祭日を除く）



製造販売元
三宝製薬株式会社
東京都新宿区下落合2-3-18